

学校評議員からのご意見

- ・発達障害の生徒の話が出てきたが、学童の仕事を通してそのような子が増えていると感じる。関わっている小学生でも診断が出ていないが疑われる子やグレーゾーンの子の対応が大変だと感じる。
- ・娘が足南に通っていた時、中学と高校で見違えるほど変わった。
- ・娘の友人が足南を辞めたと話聞いたとき、もっと話を聞いていたら辞めずに済んだのではないかと思った。SCの活用の必要性を感じる。
- ・今年の総合学科発表会を見に来た。自分はこういうのが好きなのでもっと深く聞きたいと思った。いろんな子の発表も聞きたいと思ったので、2日間や2、3回開催するのはどうか。
- ・アンケートでよく校則が厳しいと出ている。昔は怖い先生が厳しく怒っていたが、今はそれが通用しない。学校が考える決まりと生徒が考える決まりにズレがある。どのぐらいが適正なのか、がちがちの校則よりは緩やかに生徒を理解してあげればと思う。
- ・ロータリークラブの職業人の集まりがある。高校1年から就職を希望する生徒はいるのか？足利市の企業を見学してはどうか。
- ・授業の改善策について先生方がすごく子どもに対してよくなってもらおうと努力していることがわかった。
- ・発達障害の生徒の対応は配慮が必要で、本来の仕事以上のことをしなければいけない。
- ・SC・教育相談の必要性を感じる。予算の問題もあるがSCがいられるようにしてほしい。
- ・総合学科発表会では娘が発表した。資料や発表でやってきたことが伝わった。もっと多くの人に見てもらいたい。総合学科発表会では見に来ている保護者が少なかった。発表する人が限られているので、クラス内発表で全員が発表する様子を保護者が見られたらいいと思った。
- ・今年はマラソン大会もなかった。行事の一般公開を考えてほしい。見る機会が増えると考えが変わるのではないか。